

平成 17 年 2 月 16 日

第 13 回 武庫川流域委員会 議事骨子

1 議事録及び議事骨子の確認

松本委員長と佐々木委員が、議事録及び議事骨子の確認を行う。

2 運営委員会の報告

2 月 8 日開催の第 15 回運営委員会の協議状況について、松本委員長から報告があった。

3 治水計画の詳細検討（確率雨量、計画対象降雨の設定（継続）、流出解析）

（1）確率雨量、計画対象降雨の設定（継続）

前回（第 12 回）委員会で指摘のあった事項（複数の選択肢の検討）及び「計画対象降雨群の設定」について、河川管理者から説明があり、協議を行った結果、次のことを確認した。

「確率雨量・計画対象降雨の設定」については、継続協議とする。

河川管理者は、引伸し倍率について、2.0 倍とした場合等比較検討するための複数のシミュレーション資料（データ）を、次回の委員会に提出する。

委員は、引伸し倍率、棄却等について、論拠を含めた具体的な提案を行う。

上記 をベースに協議の上、論点整理を行う。

（2）流出解析

河川管理者の概略説明の後、協議を行った。

今後の議論の進め方等については、運営委員会で調整する。

4 ワーキンググループからの報告

ワーキンググループ(武庫川の現状と課題、まちづくり、森林・農地)から、活動状況等についての報告があった。

5 その他

- ・第 17 回委員会は、平成 17 年 5 月 13 日（金）13:30 に開催する。
- ・第 4 回リバーミーティングは、平成 17 年 3 月 26 日（土）13:30 に、西宮市民会館で開催する。
- ・河川管理者から、23 号台風の被災状況（農林関係・河道への土砂堆積）等について、報告があった。
- ・異常気象の勉強会を、3 月開催に向けて準備する。詳細は運営委員会で調整する。